



…この範囲がニルガードの集水域です。集水域からの水がこの部分に集まって、さらに土砂を道路に出しているので、この部分で水の勢いを緩める対策を…



基盤が強固でないから、柔軟性のある鋼製自在枠を採用したんだよ。

どうしてコンクリート製ではなく、鋼製自在枠のダムなんでしょうか？

うー。難しい…。

治山工事が始まるずいぶん前から、調査、設計の後で担当者による情報共有のための会議が行われています。今回のプレゼンテーションはサイトの詳細調査までが一通り終わった後の、**基本設計**についてです。



治山工事は税金を使って行われる場合がほとんどなので、一般の人々に十分な説明ができるようにしておかなければなりません。プロジェクト・ダイレクターは最終的な説明者になるので、工事を選んだ理由や工事の進め方などを把握しておく必要があるんですよ。

* アカウンタビリティ (説明責任)
組織が一般の人々に活動の予定や内容、結果などを報告する責任。



